



光る知性 豊かな心 強い意志

南 中 生

長井市立長井南中学校

令和 5 年 1 月 23 日

校長 赤間 幸生



進路 激励会



1月17日（火）に、生徒会役員と、1・2年生が主催する「進路激励会」が開催されました。「合格メッセージの贈呈」「必勝エール」などなど、真心を伝える企画が展開しました。3年生からも、決意と感謝の言葉をお返しにいただきました。

「受験は団体戦」を実感させる素晴らしい会になりました。

「受験するために勉強するのではない。勉強するために受験するのである。」今、努力しているそのゴールはどこなのか、ということを考えながら毎日の勉強を頑張りたいし、学び続けていってほしいものです。勝利を手にするには大なり小なりの障害を乗り越えなければなりません。今のこの「辛い」状況を「幸せ」な状況にするには「もう一歩」の努力です。どこに一歩を入れると「幸せ」になるか。はじめの書き出しです。「いよいよ時がきた！」と勇んでやる気を奮い起こしてほしいものです。この激励会を決意新たなスタートの日とし、勢いと勇気にして夢実現に向けて邁進していくことを期待します。

自分の身は自分で守る



1月18日（水）の5時間目に、第1理科室から出火したという想定で、今年度最後の避難訓練を実施しました。晴天に恵まれ、冬季訓練にしては避難しやすい状況でした。避難の仕方を見ていた消防署員の方からの講評と事後打ち合わせの中で、うれしい話をいただきました。

- * 中学生らしい、素早い避難、素晴らしい避難の姿でした
- * これだけ多くの生徒数で無言の避難は見たことがない

真剣に取り組み、自分の身は自分で守ることは、非常時に生きてきます。そうした行動がとれる生徒達を誇らしく思いました。

中学校説明会 127名の令和5年度入学生



1月19日（木）6年生127名と保護者の皆様に中学校に入学するまでの事について、説明会を開催しました。緊張感漂う中でしたが、「聴き方が上手な6年生」「反応が素早い6年生」だと思いました。



節目節目で人は季節の変化を感じ、決意を新たにします。

6年生127名にとっては、2か月半後に中学校入学という大きな節目を迎えます。ただ「小学生から中学生になる」のではなく、「中学生として、一人の人としての道を開く」という決意をもって成長の機会にしてほしいと願います。そして4月からは、一緒に長井市が誇る素敵な学校にしていきたいと思いました。

毎日の生活での「家族の姿」こそが、子供に最も影響力を持つものです。「教育」は「共育」共に育つこと。「教育」は「響育」一緒に響き合うこと。「教育」は「今日行く」すぐに対応すること。間違っても「恐育」「凶育」「狂育」となってはいけません。本校の教職員も同じ思いで毎日の教育に当たっていますので、安心して中学校の門をくぐってきてほしいと思っています。

栄光の記録



◇ 第46回置賜地区アンサンブルコンテスト 高畠町文化ホールまほら(12/17)

金賞 吹奏楽部 打楽器三重奏 < 県大会出場 >
金賞 吹奏楽部 金管七重奏
銀賞 吹奏楽部 木管八重奏



◇ 第46回山形県アンサンブルコンテスト 酒田市民会館希望ホール(1/14)

金賞 吹奏楽部 打楽器三重奏

◇ 第37回山形中央信用組合理事長杯バレーボール大会(1/14)

第2位 男子バレーボール部
第3位 女子バレーボール部



◇ 第57回長井市読書感想文コンクール

山形新聞社賞 2年 長岡優理奈 「憎しみのない未来へ」
入選 3年 田中 友望 『クロードッグ』を読んで